



# すぎのこ つうしん



船橋市立金杉台小学校 学校だより 9月号

校長 中野 誠

〒273-0852 船橋市金杉台2-1-7

電話047(448)3876

金杉台小ブログ

ホームページ <http://www.city.funabashi.lg.jp/gakkou/0001/kanasugidai-e/index.html>

## 災害から学ぶ

校長 中野 誠

長い夏休みが明け、学校に子どもたちの明るい笑顔と元気に満ちた声が戻ってまいりました。地域・保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、この夏は大きな災害が相次いで発生いたしました。7月28日には熊本地震が、そして8月中旬には千葉豪雨が本市をはじめとする各地を襲いました。被災された皆様、避難生活や浸水被害を余儀なくされたすべての方々に、心よりお見舞い申し上げます。



今回の二つの災害に対しても、海外の主要メディアから大きな注目が集まりました。熊本地震においては、地震直後に人々が慌てず身を守り、声を掛け合って整然と避難した姿勢が高く評価された一方で、企業の安全配慮のあり方や、日本人の真面目さや責任感がかえって命のリスクにつながりかねないという懸念も指摘されました。また、千葉豪雨においては、急激な道路冠水の中で地域が迅速に情報を共有し合い、避難所で秩序を守って行動した姿が、「高い規範意識と互助の精神」として称賛されました。

こうした海外からの様々な指摘や評価は、私たちが重く受け止めるべき貴重な教訓です。極限の状況下で冷静に判断し、仲間や地域と支え合える力は、決して突然生まれるものではありません。普段の生活や教育の中で重ねてきた訓練と、周囲を気遣う思いやりの蓄積があってこそ発揮できる力です。



学校におきましても、今回の二つの災害から得た学びを今後の教育活動にしっかりと生かし、避難訓練や防災教育を通じて「自らの命を自ら守る判断力と行動力」を培うとともに、日常の学校生活の中でも互いに助け合い、地域社会に貢献する大切さを伝えてまいります。

秋は宿泊学習、校外学習、杉の子フェスティバルなど、子どもたちが大きく成長する行事が数多く予定されております。予測不能な変化や困難が多い時代にどのような状況でも冷静さを失わず、仲間と協力して困難を乗り越えていけるよう、教職員一丸となって指導・支援に励んでまいります。引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



生活目標

## 決まりを守ってそうじしよう

◆着任職員紹介